

2020年度
宇都宮短期大学附属高等学校入学試験問題

数 学

——注 意——

- 1 監督者の「始め」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 試験時間は、掲示されている時間割のとおりの50分間です。
- 3 問題数は大きな問題が5問で、表紙を除いて6ページです。 **5** は記述問題です。
- 4 解答用紙の答え方は、おもて面がマークシート方式でうら面が記述式です。
- 5 監督者の指示にしたがって、試験開始前に解答用紙冊子から解答用紙を切り離し、おもて面とうら面の受験番号を確認後、氏名を決められた欄に書きなさい。
- 6 答えは、それぞれの解答用紙に記載されている注意事項にしたがって、ていねいに記入しなさい。
- 7 試験中に質問があれば、手をあげて監督者に聞きなさい。
- 8 監督者の「やめ」の合図があったら、すぐやめて、鉛筆をおきなさい。

1

次の計算をせよ。

$$1 \quad 3 - 2 \div (-4) \times 8 + 4 = \boxed{\text{ア}} \quad \boxed{\text{イ}}$$

$$2 \quad 6 \left(\frac{1}{2}x + 2 \right) - 12 \left(\frac{3}{4}x + \frac{1}{4} \right) = -\boxed{\text{ウ}}x + \boxed{\text{エ}}$$

$$3 \quad 1.25^2 \div 0.25 - 10 \times 0.375 = \frac{\boxed{\text{オ}}}{\boxed{\text{カ}}}$$

$$4 \quad \sqrt{48} - 3\sqrt{\frac{4}{3}} + \sqrt{147} = \boxed{\text{キ}} \sqrt{\boxed{\text{ク}}}$$

$$5 \quad (x + y)^2 - (x + 2y)^2 = -y \left(\boxed{\text{ケ}}x + \boxed{\text{コ}}y \right)$$

2

次の問題に答えよ。

- 1 関数 $y = -2x + 1$ において、 y の変域が $-1 \leq y \leq 5$ のとき、

x の変域は $-$ $\leq x \leq$ である。

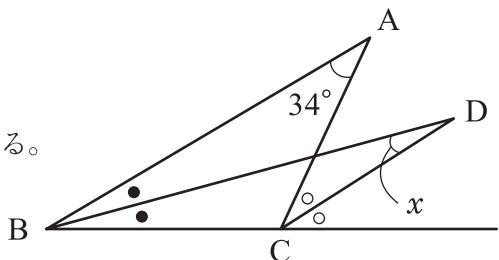
- 2 2088 にできるだけ小さい自然数 n をかけて、ある自然数の平方になるようとする。

このとき、 $n =$ である。

- 3 右の図において、 $\triangle ABC$ の $\angle B$ の二等分線と

$\angle C$ の外角の二等分線の交点を D とする。

$\angle A = 34^\circ$ のとき、 $\angle x =$ ° である。



- 4 1本 160 円のチューリップと 1本 180 円のバラを合わせて 12 本買って、代金の合計が

2000 円になるようにしたい。このとき、チューリップを 本、バラを 本
買えばよい。

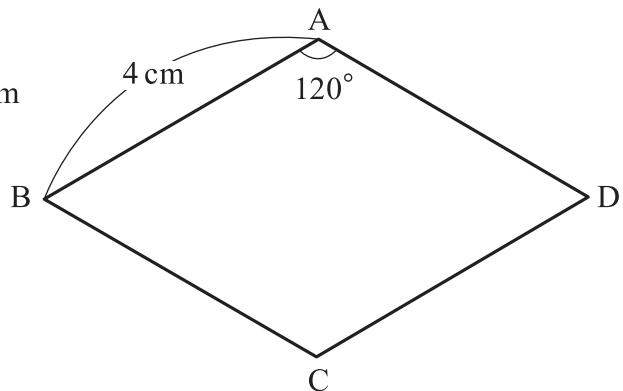
- 5 2 組の連立方程式 $\begin{cases} 3x + 3y = 3 \\ ax + 2y = 1 \end{cases}$ と $\begin{cases} 3x - 2y = -7 \\ 2x - by = -6 \end{cases}$ は同じ解をもつ。

このとき, $a = \boxed{\text{ケ}}$, $b = \boxed{\text{コ}}$ である。

- 6 右のひし形 ABCDにおいて,

対角線 $BD = \boxed{\text{サ}} \sqrt{\boxed{\text{シ}}} \text{ cm}$

である。



- 7 R, E, i, w, a の 5 文字を大文字が両端になるようにして横 1 列に並べる。

このとき, 並べ方は全部で

ス	セ
---	---

 通りある。

- 8 10人の生徒に5点満点の数学の小テストを行ったところ、得点と人数は右の表のようになった。中央値が3.5点のとき、

$x = \boxed{\text{ソ}}$, $y = \boxed{\text{タ}}$ である。

数学の小テスト

得点 (点)	0	1	2	3	4	5
人数 (人)	0	1	1	x	y	2

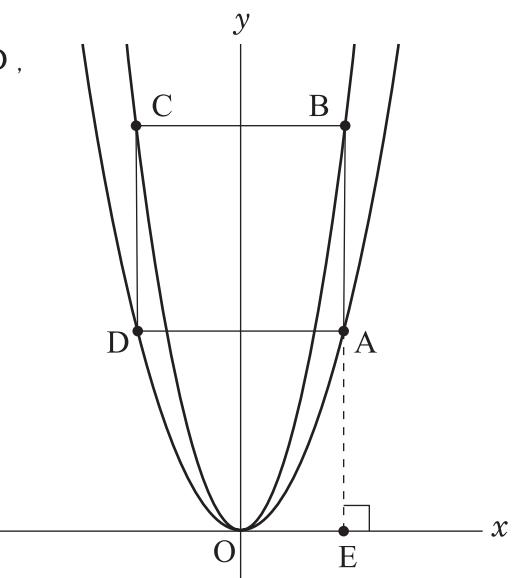
3

右の図のように、関数 $y = x^2$ のグラフ上に 2 点 A と D、
関数 $y = 2x^2$ のグラフ上に 2 点 B と C がある。

また、2 点 A, B の x 座標は 2, 2 点 C, D の x 座標は

-2 であり、点 A から x 軸に垂線 AE をひく。

このとき、次の問題に答えよ。ただし、1 目盛りは 1 cm
とする。



1 $AE : AB = \boxed{\text{ア}} : \boxed{\text{イ}}$ である。ただし、最も簡単な整数の比で答えよ。

2 四角形 ABCD の面積は $\boxed{\text{ウ}} \boxed{\text{エ}}$ cm^2 である。

3 点 E を通り、四角形 ABCD の面積を 2 等分する直線の式は、

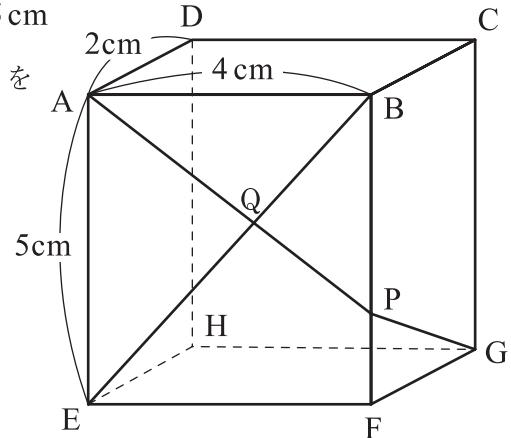
$$y = -\boxed{\text{オ}} x + \boxed{\text{カ}}$$
 である。

4

右の図のように、 $AB = 4\text{ cm}$, $AD = 2\text{ cm}$, $AE = 5\text{ cm}$ の直方体 $ABCD - EFGH$ がある。辺 BF 上に点 P を線分 AP , PG の長さの和が最小となるようにとる。

また、点 Q は線分 BE と線分 AP との交点である。

このとき、次の問題に答えよ。



1 線分 AP , PG の長さの和は $\sqrt{\boxed{\text{ア}} \boxed{\text{イ}}}$ cm である。

2 $AQ : QP = \boxed{\text{ウ}} : \boxed{\text{エ}}$ である。ただし、最も簡単な整数の比で答えよ。

3 長方形 $AEHD$ を底面とする四角錐 $QAEHD$ の体積は $\boxed{\text{オ}}$ cm^3 で、
直方体 $ABCD - EFGH$ の体積の $\frac{1}{\boxed{\text{カ}}}$ 倍である。

5

下の表は自然数 n を 2 乗, 3 乗, 4 乗, … と計算したときの一の位の数についてまとめたものである。

例えば, 2 を 4 乗すると $2^4 = 16$ となり, 一の位は 6 である。このとき, 次の問題に答えよ。

n	1	2	3	4	…
2 乗	1	4	9	6	
3 乗	1	8	7	ア	
4 乗	1	6	イ	6	
:					

- 1 表の ア, イ に当てはまる数をそれぞれ答えよ。
- 2 表の $n = 1$ のように, 縦に並ぶ数がすべて同じ自然数がある。
このような自然数のうち, 1 以外で 1 けたの数をすべて答えよ。
- 3 4^{15} の一の位の数を答えよ。
- 4 2^{30} の一の位の数を答えよ。

